

科目名	総合科目Ⅱ	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群		
			経済学科	■必修	□選択
			学科	□必修	□選択
英文表記	General Subject II	開講年次	■1年 □2年□3年 □4年		
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中		
ふりがな		実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	経済学部専任教員	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	大学生に必要な基本スキルの習得から専門科目への学習の移行をサポートする。				
到達目標	レポートや論文による文章表現、プレゼンテーションによる口頭発表は、将来、みなさんが社会に出て働くときに必要な技能です。この授業では、文章と口頭により他者に伝える方法を学ぶ。				
授業概要	前期の授業を踏まえて、プレゼンテーション大会を行う。2年次以降では、ゼミナールで専門分野に取り組み、研究発表会や卒業論文執筆が求められる。社会に出てからも、皆さんは文書で、あるいは口頭で報告することが求められるようになる。この授業はこれらの準備である。				
授業計画					
第1回	ガイダンス プレゼンテーションの作成と準備① 9/27 201 教場→4 階の各教場				
第2回	キャリアデザイン講座（キャリアセンター主催） 10/4 201 教場				
第3回	プレゼンテーションの作成と準備② 10/11 各教場				
第4回	プレゼンテーションの作成と準備③ 10/18 各教場				
第5回	コース勉強会④ 10/25 各教場→コース教場				
第6回	プレゼンテーションの作成と準備④ 11/1 各教場				
第7回	プレゼンテーションの作成と準備⑤ 11/8 各教場				
第8回	プレゼンテーションの作成と準備⑥ 11/15 各教場				
第9回	プレゼンテーション大会① 11/22 201 教場				
第10回	プレゼンテーション大会② 11/29 201 教場				
第11回	プレゼンテーション大会③ 12/6 201 教場				
第12回	プレゼンテーション大会④ 12/13 201 教場				
第13回	プレゼンテーション大会⑤予備日 12/20 201 教場				
第14回	コース勉強会⑤ 1/10 各教場→コース教場				
第15回	レポート完成・1年間のまとめと反省 1/24 各教場				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	自分自身が何を目指し、大学で学んでいるのか、よく考える。日常をダラダラと過ごすことのないように、社会の現象をよく観察することが望ましい。予習1時間程度、復習1時間程度必要。また、現代社会に目を向けること(1時間程度)。また、班ごとのプレゼンテーション準備を、授業の空き時間などを有効に使うことが必要である。				
履修条件 受講のルール	1. 経済学部1年生の必修科目である。後期が始まる前に、図書館の使い方を学び、そこで勉強する習慣を身につけることが必要である。また、パワーポイントの操作方法を覚えておくこと。 2. 教科書を必ず購入すること。 3. この授業では、各自で購入したパソコンを利用することがある。ワード、エクセル、パワーポイントの3つを使うことができるように用意しておくこと。 4. 小テストやレポート、参考書などに関する情報はすべてポータルサイトで周知する。必ず確認すること。				
テキスト	学習技術研究会『知へのステップー大学生からのスタディ・スキルズー 第5版』くろしお出版				

参考文献・資料	講義中に紹介する。
成績評価の方法	試験（30％）、レポート・課題提出・発表（70％） 上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができない。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とする。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とする。 ・授業の理解、および予習復習が充分であるかを確認するため、授業中に小テストを行う。 ・レポート課題は授業内又はポータルサイトで指示する。
オフィスアワー	各クラスの担当教員に確認すること。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	大学入学時の自分の力を確認し、長所を伸ばし、不足を補いましょう！